

令和 5 年度福岡県環境保全功労者知事表彰者一覧

○ 個人

名称	主な活動地域	主な功績	推薦者
こいで ひでお 小出 秀雄	全県	平成 24 年から春日市環境審議会委員を、平成 26 年からは同市環境審議会会長を務め、同市の環境基本計画ほか環境関係計画の策定に尽力した。 また、本県及び県内市町における環境関係の附属機関や委員会の委員等も多数務めており、本県及び県内市町の環境行政の推進に幅広く貢献している。	春日市
まつおか さちこ 松岡 幸子	嘉麻市	平成 3 年から 30 年以上にわたり、毎朝 6 時から 3 時間、嘉麻市天神地区の神社やバス停、市道、歩道等、地域の清掃活動を継続している。 その功績が認められ、令和 3 年度には嘉麻市衛生連合会山田支部長表彰を、令和 4 年度には福岡県衛生連合会理事長表彰を受賞した。	嘉麻市
おだ こういち 小田 好一 (故人)	うきは市	平成 19 年から平成 31 年まで、うきは久留米環境施設組合が運営する耳納クリーンステーションの附属施設「再生工房」でエコ活動に取り組む市民団体「耳納ねっと！」の事務局長として、様々な環境活動に取り組む住民団体の先頭になって活動した。 また、平成 21 年から平成 31 年まで地球温暖化防止活動推進員としても活動し、市民への地球温暖化防止活動の普及及び啓発活動を行った。	うきは市
かきさこ ひろとし 垣迫 裕俊	北九州市	北九州市職員として市の環境政策をけん引する傍ら、平成 16 年に環境カウンセラーに登録し、平成 19 年から北九州市立大学大学院特任教授、令和元年から九州産業大学教授として、自らの経験を国内外の行政関係者や市民・企業関係者等に幅広く共有するための論文執筆活動や全国各地での講演等、行政職員の枠を大きく超えて活動した。 環境行政の職務を離れて以降も、環境政策の考え方や環境保全の重要性についての啓発活動などを継続している。	NPO 法人 ふくおか 環境カウンセラー協会

○ 個人（続き）

名称	主な活動地域	主な功績	推薦者
たはら けいた 田原 慶太	福岡市	<p>平成19年から福岡県産業資源循環協会福岡支部が実施する不法投棄物撤去などの協会事業や、福岡市不法投棄防止街頭キャンペーンなどに同協会の理事として率先垂範して参加している。</p> <p>豪雨災害時の廃棄物処理に際しては、災害発生直後から自らが所属する事業所一丸となって廃棄物の収集運搬作業に尽力し、生活環境の保全に貢献するとともに他の模範となった。</p> <p>令和元年の不法投棄物撤去事業では、現場の指揮監督を行う統括現場責任者として中心的役割を全うした。</p>	公益社団法人福岡県産業資源循環協会
たけい かつみ 竹井 勝美	朝倉市	<p>平成23年から令和4年まで地球温暖化防止活動推進員として地域に密着した普及啓発活動を行った。特に令和元年からの4年間は、久留米・北筑後地域推進員地域連絡会のリーダーとなり、関係行政機関との調整を図りつつ地域全体の推進員活動をとりまとめ、地域での環境啓発活動の推進に貢献した。</p> <p>平成23年から平成28年は朝倉市環境アクション協議会委員、平成29年からは朝倉市環境審議会委員、令和3年からは同会長を務めており、市環境行政の総合的かつ計画的な推進に貢献している。</p>	北筑後保健福祉環境事務所

○ 団体

名称	主な活動地域	主な功績	推薦者
おおむた かんきょう 環境ネット ワーク	大牟田市	<p>平成14年から毎年開催している市民環境フォーラムによる市民・環境団体・企業・行政の協働促進、各種の環境インストラクター養成、三池光竹(竹灯籠まつり)、自然楽校(自然とふれあう親子教室)、県の河川愛護団体としての河川清掃活動や親子でカヌーと川遊び、ハゼ釣り大会開催、水質調査等、多岐にわたる活動により市民の環境保全意識の向上や里地・里山環境保全に貢献している。</p>	大牟田市
学校法人 つづきいくえい 都築育英 学園 にほんけいざい 日本経済 だいがく 大学	太宰府市	<p>平成10年に大学敷地内に英国式庭園「TG Rose Garden」を開園し、入園無料で通年開放している。約10万m²の広大な庭園では、季節ごとの草花のほか、野生動物や野鳥、魚や昆虫など多種多様な生物を観察することができる。また、地元幼稚園・保育園児の自然遊びや、小学校～高校生の生物多様性・SDGs学習授業に活用されており、自然と触れ合う機会の提供を通じて、市民の環境保全意識の向上に貢献している。</p>	太宰府市